

Campus Today



松本歯科大学
 発行所 学校法人 松本歯科大学
 長野県塩尻市広丘郷原1780
 ☎ (0263)52-3100
 www.mdu.ac.jp
 1部60円

河北医科大生6人が本学で臨床実習

本学学生との親睦をさらに深める 教育・研究分野での交流飛躍に期待

9月2日(月)から5日(木)にかけて、本学の姉妹校である中国河北省の河北医科大学より口腔医学院(歯学部)5年生の6人(李陳港、劉斌、白氷清、韓行、韓微、趙新明)と馬哲副院長、李向軍口腔外科主任が来学し、本学病院で臨床実習を行った。本年8月に河北医科大学にて臨床実習を行った本学の学生たちや教員も熱烈歓迎して親睦を深め、今後のさらなる交流促進を誓った。

本学では2015年より歯学部第5学年生が河北医科大学口腔医学院にて臨床実習を行っており、それに伴い2017年以降は河北医科大学からも学生の派遣が行われている。

初日は山田一尋歯科病院長が歓迎の挨拶をし、大学や大病院の概要を説明した。その後、病院に移動した学生たちは河北医科大学の実習服を着用し、研修プログラムに沿って臨床実習をスタートさせた。

小児歯科では診療室のほか授乳室や託児室、小さな子どもへのブラッシング指導などに関心を持ち、特に予防歯科や患者さんへの細やかな対応について積極的に質問していた。

口腔外科においては、全身麻酔下における腫瘍の摘出と抜歯症例の手術を本学第5学年の臨床実習生と共に見学し、本学学生に対して「深い基礎知識があり見習いたい」と感心していた。地域連携歯科では、摂食機能リハビリテーションのX線動画を視聴し、嚥下内視鏡など精密検査機器を実際に体感して体位などを確認した。歯科放射線科ではCTやMRIでの画像分析のほか、超音波で骨粗鬆症の診断予測をする機器の説明に聞き入っていた。



小児歯科で診療を見学する河北医科大学口腔医学院の学生



ボウリングで親睦を深める両校の学生たち

また、実習の間には、鷹股哲也教授によるスポーツ外傷処置やマウスガードの効用に関するミニ講義を受講した。2

地域連携歯科学講座から講師派遣 — 山梨県で静脈内鎮静法を指導 —

山梨県は心身障がい者の歯科診療において、静脈内鎮静法の導入を支援することを決め、山梨県歯科医師会から本学に薬剤を用いた行動調整技術の習得に向けた研修指導の要請があった。本学地域連携歯科学講座から望月慎恭講師を派遣し、7月3日(水)より毎月2回、山梨県の歯科医師3人および歯科衛生士数人を対象にしたセミナーを開始。患者の治療を兼ねた実地研修も含め半年ほどかけて静脈内鎮静法について指導する。

山梨県では、一般の歯科医院で障がい者の歯科治療への対応が困難な場合、県歯科医師会に対応を委託し、甲府市、都留市にある口腔保健センターで、患者の体を軽く押さえる軽抑制の状態で行っている。2017年に2カ所のセンターで歯科治療に訪れた障がい者は283人、このうち97人は歯科治療に対する不安や恐怖心のため通常治療や軽抑制では根本的な治療ができなかった。



セミナーで挨拶する配島教授

静脈内鎮静法は、緩和と精神安定薬を静脈内投与することにより鎮静状態を得る専門的医療方法で、患者の意識を失わせない程度に中枢神経系の機能を抑制し、歯科診療時に患者が感受する精神的・身体的ストレスの軽減をはかることができる。障がい児の治療法としては本学でも実施している全身麻酔下集中治療もあり、静脈内鎮静法を含めそれぞれの適応の範囲を正しく理解することが障がい者歯科治療に関わる歯科医師には必要である。

山梨県は知的障がいや有する歯科患者のニーズに配慮するため、静脈内鎮静法を施せる歯科医師も開かれた。

8月に河北医科大学で臨床実習を行った本学第5学年生7人は、現地での実習や交流会などで口腔医学院の学生たちと面識があり、再会を喜んだ。プログラム期間中、両校の学生たちは昼食を共にしたり、中国料理レストラン「スターダスト」での歓迎晩餐会やボウリング大会などを通じて、学生間のさらなる交流が活発に行われた。

研修セミナーは甲府市の口腔保健センターで開催され、9月4日(水)は本学から配島弘之教授と望月講師が出席。配島教授は「抑制治療に加え、全身麻酔のほかに笑気吸入鎮静法や静脈内鎮静法が実施できれば、患者および家族の要望に幅広く応えられ、円滑に根本的な治療が行えるようになります」と静脈内鎮静法の技術習得の意義について述べた。

望月講師は、この日のテーマである「緊急時対応」について解説した。ヒヤリハットの事例を挙げ、予期せぬ事態になった場合はまず原因を究明することが大切とし、モニター、胸の動き、顔色のチェックをはじめ、ドクターからの呼びかけ、サチュレーションプロブのチェック、ユレクションプロブのチェック、鼻マスク・酸素ボンベおよび接続チューブの確認などを詳しく、緊急時対応器具の準備についても触れた。

配島教授は「鎮静薬の適量は個人差があり、濃度が高いと患者が嘔吐する場合もあります。

最終日には修了証書授与式が執り行われ、川原一祐学長より一人ひとりに修了証書を手渡された。学生を代表して李さんは「貴学の先生方には分かりやすい資料やスライドを準備して丁寧に指導いただき感謝いたします。治療のプロセスや最先端の機器など勉強になりました」とお礼の言葉を述べ、李先生は「日本の学生は勤勉な姿勢、観察力など中国の学生に良い影響を与えてくれます。今後も学生間での交流を深め、互いに高め合う関係となることを期待します」と語った。

(総合歯科学研究所 講師 楊静)

また患者の感受性や内科的基礎疾患によっては呼吸停止などを招く危険性もあり、どんな状況にも対処できるようにナースマネジメントが求められます。歯科医師が気づかない要因もあるので、複数のスタッフが第三者の目で冷静に現場を確認することも重要だ」とアドバイスした。

その後は同センターの診療室で、望月講師が静脈内鎮静法に用いる薬や器具の使い方、医療面接の仕方などについて説明し、参加者たちは熱心にメモを取りながら質問を投げかけていた。望月講師は「今後は、救急蘇生や静脈確保、麻酔偶発症、アシスタントワークなどをテーマに研修を進め、安全で有効な静脈内鎮静法を指導していきたい」と話している。



静脈内鎮静法実施の手順を説明する望月講師

名画で楽しむギリシア神話(30)

オデッセイア ⑥

さて、時間を少し戻してオデッセウス不在中の故郷イタカの様子を見ておこう。王が部下を率いてトロイアの戦いに出征してから十数年を経過したが、いまだに帰国しない。島の多くの者が彼は既に亡くなったものと考えていた。

オデッセウスの妃ペネロペの元には、国の支配権とともに王家の莫大な財産をわが物とした求婚者が40人も集まり、邸宅を占拠して傍若無人に振舞っていた。当時のギリシアでは客人を歓待するのが慣習だったから、彼らは主人の不在をいいことに酒蔵を荒らし、家畜をほしむまに屠殺して贅沢な飲食を楽しまし、侍女に手を出すなどの狼藉

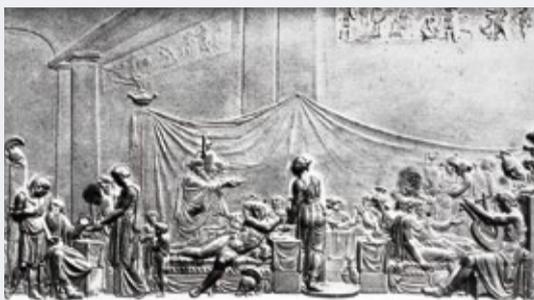


図1 オデッセウスの邸宅で傍若無人に振舞う求婚者たち

ウスの妻の最後の仕事として、老いた義父ラエルトスの死出の旅の衣装を織り上げるまでお待ち願いたい」と答えていた。そして、昼間に織り上げた布を夜にほどいてしまふことで、三年の時間を稼いだ。(図2)

けれども、この計略は求婚者のひとりと情を交わした侍女の裏切りで暴露されてしまう。

彼女は夫の出征直前に出産した一子テレマコス



図2 機を織るペネロペと求婚者たち

の成人までは、なんとしてでも貞節を貫きたかったが、悪辣な求婚者たちは「王の不在は国の不備だ」と言い募り、ついには日限を決めて再婚相手を選ぶことを約束させられてしまった。

従わなければ息子の命も保障しないと云うのだ。母の窮状に気づいたテレマコ



図3 テレマコスとメントル(実は女神アテナ)

スは、父の友人メントルの忠告を受け入れて「父を探す旅」に出かけることにした(図3)。

傲慢無礼な求婚者たちは、邪魔となる王子を消そうと企てていたが、女神アテナの助けで彼は無事に船出することができた。イタカの島を出たテレマコスは、まずピュロスに上陸して、

東京歯科大学理事長・学長 井出吉信先生が特別講義 視覚素材を駆使した対面型講義を展開



学生に問いかけて答えを確認しながら講義を進める井出先生

答が交わされる対面型講義が進行し、学生たちが井出先生からの質問に答えていくなかで、知識が深まり精度が上がる様子が伺えた。

さらに井出先生は、全部床義歯の辺縁封鎖から考える解剖学的知識を取り上げ、多角的な視点から知識を整理し、理解することの重要性を力説された。学生たちは熱心に井出先生の言葉に耳を傾けていた。

講義終了後、学生を代表して山口久穂君が感謝の気持ちを込めて挨拶し、「このたびは遠路松本歯科大学の私たちのために忙しい中ありがとうございます。井出先生には私たちの知識が深まる分かなりやすい講義をしていただき、大変勉強になりました。将来に向けてさらに勉強し努力をいたします」と述べた。その後、井出先生を囲んで記念撮影を行った。

8月29日(木)3時限目、本館602教室において第6学年生を対象にした東京歯科大学理事長・学長の井出吉信先生による特別講義が行われた。内容は「摂食・嚥下に関連した解剖学」で、咀嚼筋群や舌骨上筋群の正確な知識の理解を目的し、動画などの視覚素材も駆使して、繰り返し角度を変えながら講義が展開された。

指導を受け、学生同士で協力し、勉強に励んでいることが分かった」と感想を述べられ、帰路に就かれた。今回の特別講義の内容をさらに

82人が受験 臨床研修に臨む意欲や目標を示す

臨床研修歯科医採用試験

松本歯科大学病院における2020年度臨床研修歯科医採用試験が8月24日(土)、講義館

において行われ、希望申請84人のうち受験者82人が参加した。受験者のうち2人は他大学の在学生と既卒者であった。

受験者は講義館の2教室に分かれてまず60分間の筆記試験に臨んだ。午後には6つのブースに2人ずつ分かれて研修管理委員会委員の先生方との面接が行われた。受験者は緊張のなか筆記試験に真摯に取り組む、面接に

本歯科大学の学生たちは丁寧な



試験の説明を聞く受験者

修に臨む意欲や将来の目標について熱く語っていた。採用試験に合格後は、松本歯科大学病院と在学生および既卒者の希望組

第2回FD研修会を開催 特許出願等を意識した研究成果の発表へ

9月3日(火)、本館601教室において2019年度第2回FD研修会を開催した。講師に株式会社信州TLO技術移転グループ・グループリーダーの篠塚由紀さんを招き、「大学の技術は『活かして』守る!」と題して講演いただいた。TLO (Technology Licensing Organization) は、1998年の大学等技術移転促進法に基づき設立された大学等の研究成果を民間企業等へ技術移転する法人であり、産と学の仲介役を果たす組織である。

篠塚さんは、大学で生まれた研究成果は広く社会で用いられるべきであるが、事前対策なく

して発表された研究成果は誰のものでもなく公知の技術となってしまうとして、過当競争や模倣の危険性について説明。大学で技術を独占することは社会貢献にならないと考える研究者もいるが、研究成果を通じて社会貢献したいのであればこそ、特許出願等の適切な事前対策を講じたうえで発表し、社会に使ってもらう必要があると呼びかけた。

松本歯科大学病院では、本院にて1年間の研修を行うプログラムIと、本院で8カ月間の研修ならびに全国にある協力型施設で4カ月間の研修を行うプログラムIIを実施しています。卒業見込みの歯学部学生へぜひご紹介ください。また今年度も12月に臨床研修の協力型施設取得するための指導歯科医講習会も行われます。詳細については本学病院ウェブサイトをご参照ください。 https://www.nudac.jp/hospital/ (総合診療科、コンタクト検査 教授 音孝(一))

さらに「論文発表だけで保護されるのは著作権のみ。特許出願等をしていなければ、他者がその技術内容を利用して商品やサービスを開発・販売しても著作権侵害にはならない」と話し、特許等の出願を意識して研究成果の発表に臨むことの重要性を強調した。

MTBペダリング 随想記



元JFD一五輪日本代表 鈴木 雷太

人にはそれぞれなくてはならない必要なものがあり、それらの優先順位が遠征での荷物に表れる。食事であれば醤油、味噌、米や炊飯器。選手にとってタイヤは妥協できないので多くの種類を用意しているし、セルフマッサーの道具や工具など立場や役割で荷物も変わる。さて自分は何と問われたら花粉症の抗アレルギー薬だ。



講演される篠塚さん

Post-CC OSCE 説明会を開催 臨床実地試験トライアルに向けて問題点を精査

今年度トライアル実施予定の診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験 (Post-CC OSCE : Post Clinical Clerkship Objective Structured Clinical Examination) に関する説明会が8月30日(金)、本館601教室において開催された。昨年度実施された「一斉技能試験トライアル」の結果報告や、「臨床実地試験トライアル」の概要が示され、実施に向けての本学を取り組み方を検討した。



参加したワークショップの内容を報告する吉成教授(右)と富士講師

Post-CC OSCEとは、臨床実習前OSCEとは別に、臨床実習中のすべての学生を対象に「臨床実地試験」と「一斉技能試験」をパッケージとして実施し、歯科医師として求められる基本的な学生の知識・技能を包括的に評価するもので、両方に合格することが臨床実習修了の要件として求められる。

説明会では最初に、Post-CC OSCEトライアル実施責任者の羽鳥弘毅教授(歯科補綴学講座)が、今年2月22日(金)に本学実習館101実習室にて実施された一斉技能試験トライアルを振り返り、その結果を報告した。第5学年(現第6学年)67人が受験し、複数の疾患を再現した統合型共通モデルを用いて学生の治療技術を評価した。また、運

訓練士となりました。眼科では主に検査業務を担当しています。視能訓練士の赤羽結衣です。私は3年制の学校を卒業し当院に入職しました。母の影響で医療の仕事に就きたいと思うようになり、いろいろ調べていく中で視能訓練士という職業に出会います。この仕事に就きたいと思うようになり、眼科では同じく検査業務を担当しています。

病院だより vol.14 シリーズ 期待のホープ③ 眼科 視能訓練士 青木勇人さん・赤羽結衣さん

今回は、この春眼科に入職したフレッシュなお2人にスポットを当てて、ご紹介します。

この機会に、皆さんにはあまり知られていない視能訓練士の仕事について、ご紹介したいと思います。当院での仕事内容は大きく分けて4つあります。

① 斜視・弱視訓練
斜視や弱視に対しての視力向上や正常な両眼視機能の獲得を目的とした視能訓練を行います。



視能訓練士の青木さん(上)と赤羽さん(下)

② 視機能検査
視力検査・屈折検査・視野検査・眼の奥(眼底)の写真や組織を撮影する画像診断検査などの検査を行います。

③ 来入児健診
来入児(新入学予定児)健診での眼科検診に参加しています。

④ ロービジョン(眼鏡をかけても視力が低下している状態)
一人ひとりに合わせた光学的補助具(ルーペ、まぶしさを軽減させるサングラス)を選定し、

9月2日(月)、601教室において第1回医療安全講習会が開催され、院内感染防止対策委員会から健康製薬株式会社の竹村貴至さんを講師にお迎えし、「手指消毒剤の知識と基本的使用方法について」という内容のお話を伺った。



講演される竹村さん

「過去2年間の医療事故・ヒヤリハット報告の概要」について解説された。授業、処置、検査の報告が多く、針刺し、あるいはマニュアルの改訂までには至らず、そのためにせひ積極的な報告をしてほしいと要請があった。特に影響度分類「0」の「未然に発見」という事例は、そのような事例がどうしたら防げるかということにもつながるため、多くの報告をお願いしたいということであった。

見え方を補うさまざまな工夫などのアドバイスをお願いします。先生方が診察を行う前のさまざまな検査を、私たち視能訓練士が行っています。前述した内容のほかに、白内障手術を行うための術前検査も行っています。先生方が患者さんの病状や診断、治療方針を決めるのに重要な判断材料となるので、正確な検査結果を得られるよう日々心がけています。

健康製薬株式会社 竹村貴至さん
手指消毒剤の知識と基本的使用方法を解説
第1回医療安全講習会

指衛生の擦式アルコール製剤を液体霧状のものから新たにジェル状の製品を導入している。今回の講習では、まず手指衛生の基本的な概念、適切な手指消毒に関する説明の後、ジェルタイプの特徴、長所の説明がなされた。後半は、医療安全委員会委員長の澁谷徹教授(歯科麻酔学

優れた歯科材料となり得る。また、骨結合性が改善されたPEEKは、歯科用インプラントのみならず頸椎などの可動部の骨固定用インプラントとしても大きな医療市場に進出できる可能性を持ち、実用化が望まれる。

当方法をはじめ各課題の内容や評価項目、可否について詳しい説明がなされた。

続いて、歯科保存学講座の吉成伸夫教授と歯科補綴学講座の富士岳志講師が、歯学系臨床能力試験認定評価者ワークショップ

に参加した内容を報告した。臨床能力試験評価者制度をはじめ一斉技能試験の評価項目ならびに評価の留意点などを説明。臨床実地試験において、診療参加型臨床実習の現場で指導医のもとに行われる学生の患者への

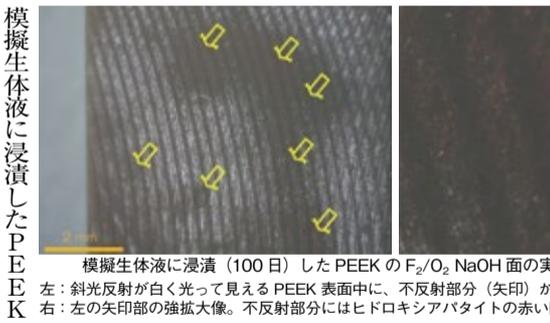
処置能力を評価するには、本学がどのような態勢で取り組むべきかを討議した。

Post-CC OSCEは2020年度以降に全国の歯科大学・歯学部で本格実施することが計画されている。

8月17日(土)・18日(日)の両日、図書館学生ホールと解剖学実習室において日本口腔顔面痛学会が企画するセミナー「口腔顔面痛脳学習キャンプ in 信州2019」が開催された。

参加者全員で記念撮影

川原一郎教授の研究成果を特許登録 「樹脂インプラント材料およびその製造方法」



模擬生体液に浸漬(100日)したPEEKのF2/O2 NaOH面の実体顕微鏡写真像

左:斜光反射が白く光って見えるPEEK表面中に、不反射部分(矢印)が多く見られた。右:左の矢印部の増大像。不反射部分にはヒドロキシアパタイトの赤い回折反射が認められた。

川原一郎教授(病院初診室)は信州大学医学部附属病院脳神経科の伊東清志講師、高松帝酸株式会社技術本部と、骨内インプラント材料の開発における材料表面処理に関する応用技術について共同研究を進め、「樹脂インプラント材料およびその製造方法」として学校法人松本歯科大学と国立大学法人信州大学とで特許登録した。

川原教授は、PEEK材に対するF2/O2処理(2フッ化酸素による酸化と修飾)を行うことでPEEK材表面にカルボキシル基を形成させ、さらにカルボン酸ナトリウム塩に置換した結果、

口腔顔面痛脳学習キャンプ in 信州 脳科学の重要性を再確認

8月17日(土)・18日(日)の両日、図書館学生ホールと解剖学実習室において日本口腔顔面痛学会が企画するセミナー「口腔顔面痛脳学習キャンプ in 信州2019」が開催された。

参加者全員で記念撮影

新教授紹介

(2019年9月1日付就任)

歯科保存学講座

教授 増田 宜子



このたびは歯科保存学講座教授に就任させていただきました。学内および校友の皆様方に本紙面をお借りしてご挨拶申し上げます。

私は九州歯科大学を卒業し九州大学での大学院を経た後、歯内治療を専門に従事してまいりました。歯内治療(根管治療)は100歳まで美味しく食べることには貢献する大切な歯の基礎工事であり大変やりがいを感じています。今まで教育では目に見えない根管処置をマイクロCTの教材に用いるなど工夫し「見える根管治療」に分かりやすい

Alumni News

松本歯科大学校友会

台湾支部 総会および懇親会を開催 旧交を温めさらなる発展めざす

台湾支部総会および懇親会が7月27日(土)、台中市のレストラン品虹橋において行われた。台湾支部顧問の林宇昉先生(9期生・前支部長) 臨席の下、李祥寧支部長(38期生) 以下

台湾支部会員は30人を越え、台湾における歯科医師国家試験に合格し活躍している会員も増加中である。林顧問からは「同じ学舎で学んだ校友の縦と横の連繋をよりいっそう深めて、お互いの発展を目指しましょう」との総括があった。李支部長からは、「母校松本歯科大学のますますの発展のため、台湾支部の力を結集させたい」との力強い決意が語られた。



顧問の林先生(右から3番目)、李支部長(5番目)と宇田川歯学部長(左隣)

また、入学前から親身になって生活面などをサポートしてきた酒井室長へは、卒業生から深い感謝の言葉があった。多くの

台湾出身の在学学生が学業に励んでいる状況のなか、台湾支部のますますの発展に期待したい。

会員7人が参加し、大学より酒井康成学事室長、校友会本部より宇田川信之常務理事(筆者)が招かれ、近況を報告しながら旧交を温めた。

また、入学前から親身になって生活面などをサポートしてきた酒井室長へは、卒業生から深い感謝の言葉があった。多くの

増田 宜子教授 略歴

1992年 3月	九州歯科大学 卒業
1997年 3月	九州大学大学院歯学研究所 修了(博士(歯学))
1997年 4月	昭和大学歯学部保存学第一講座 助手
1997年 11月~1999年 10月	米国 NIH/NIDCR Visiting fellow
2001年 4月	昭和大学歯学部歯内・歯内治療学講座 講師
2013年 12月	昭和大学歯学部歯内治療学講座 准教授
2016年 9月	明海大学 MPL 研究 准教授
2017年 4月	明海大学歯学部機能保存回復学講座保存治療学分野 助教
2018年 4月	明海大学歯学部機能保存回復学講座保存治療学分野 准教授
2019年 9月	松本歯科大学歯学部歯科保存学講座 教授

脳基底核の機能の謎に迫る」と題して講演されました。脳基底核は、小脳とならぶわれわれの精緻な行動を支える皮質下構造です。パーキンソン病を代表とする脳基底核疾患との関わりから、とくに随意運動の遂行に与する脳基底核の機能研究が進展してきました。これらの運動機能は、運動皮質から入力を受ける背側線条

脳基底核の機能の謎に迫る」と題して講演されました。脳基底核は、小脳とならぶわれわれの精緻な行動を支える皮質下構造です。パーキンソン病を代表とする脳基底核疾患との関わりから、とくに随意運動の遂行に与する脳基底核の機能研究が進展してきました。これらの運動機能は、運動皮質から入力を受ける背側線条

脳基底核の機能の謎に迫る」と題して講演されました。脳基底核は、小脳とならぶわれわれの精緻な行動を支える皮質下構造です。パーキンソン病を代表とする脳基底核疾患との関わりから、とくに随意運動の遂行に与する脳基底核の機能研究が進展してきました。これらの運動機能は、運動皮質から入力を受ける背側線条

脳基底核の機能の謎に迫る」と題して講演されました。脳基底核は、小脳とならぶわれわれの精緻な行動を支える皮質下構造です。パーキンソン病を代表とする脳基底核疾患との関わりから、とくに随意運動の遂行に与する脳基底核の機能研究が進展してきました。これらの運動機能は、運動皮質から入力を受ける背側線条

脳基底核の機能の謎に迫る」と題して講演されました。脳基底核は、小脳とならぶわれわれの精緻な行動を支える皮質下構造です。パーキンソン病を代表とする脳基底核疾患との関わりから、とくに随意運動の遂行に与する脳基底核の機能研究が進展してきました。これらの運動機能は、運動皮質から入力を受ける背側線条

「行動制御の脳科学」 大脳基底核の機能の謎に迫る

7月11日(木)、神戸大学大学院医学研究科システム生理学分野・准教授の橋吉寿先生を講師にお迎えして大学院セミナーを開催しました。

橋先生が一貫して研究を続けてこられた大脳基底核の役割について「行動制御の脳科学」大脳基底核の機能の謎に迫る」と題して講演されました。

橋先生が一貫して研究を続けてこられた大脳基底核の役割について「行動制御の脳科学」大脳基底核の機能の謎に迫る」と題して講演されました。

橋先生が一貫して研究を続けてこられた大脳基底核の役割について「行動制御の脳科学」大脳基底核の機能の謎に迫る」と題して講演されました。

橋先生が一貫して研究を続けてこられた大脳基底核の役割について「行動制御の脳科学」大脳基底核の機能の謎に迫る」と題して講演されました。

Economic News

内外の経済 9月27日付

日本	21,862.92円
米国	26,891.12ドル
金地金店頭価格(消費税込み)	
売り(1グラム)	5,687円
買い(1グラム)	5,601円
白金店頭価格(消費税込み)	
売り(1グラム)	3,553円
買い(1グラム)	3,424円

米ドル 108.78円 0.20%
英ポンド 133.86円 0.10%
ユーロ 118.65円 0.01%
スイスフラン 109.46円 0.01%
タイバーツ 3.60円 0.10%
日本円 ——— 0.01%

10月行事予定

- 1日(火) 衛生学院指定校推薦入試
- 2日(水) 衛生学院指定校推薦入試
- 4日(金) 防火・防災訓練
- 5日(土) 体育祭
- 7日(月) 大学院秋期授業開始(天学院)
- 9日(水) 衛生学院戴帽式
- 13日(日) 一日体験入学(歯学部)
- 30日(水) 大学院発表会

人事異動

採用 9月1日付

- 増田 宜子 教授(歯学部保存学講座)
- 小林 博一 医師(病院医務部)
- 萩村 光 臨床検査理学療法士(保健学)
- 倉科 麻美 看護師(看護学)
- 後藤 由香 看護師(看護学)

〔配置換え〕 9月2日付

- 塩畑 陽子 事務局長(事務)

〔出向〕 9月2日付

- 清水 洋子 看護学専攻(看護学)
- 百瀬 恭子 看護学専攻(看護学)

〔新卒〕 9月2日付

- 和久 和久(日本スコーラ株式会社)

受験生の皆さんへ

公募制推薦入試
指定校推薦入試
校友子女入試

試験日 11月9日(土)
出願期間 10月28日(月)~11月6日(水)

一日体験入学

- ①10月13日(日) ②11月4日(月) ③11月24日(日)

開催時間 9:40~15:00(受付 9:15~)

- キャンパスツアー ●ランチ体験 ●模擬実習 ●入試説明 ●進学相談 など

※参加希望の方は、本学ホームページまたは下記までご連絡ください。

お問い合わせ
HOT LINE 0263-54-3210
松本歯科大学 入試広報室
www.mdu.ac.jp